ホシガレイ放流魚の成長に伴う移動分散

福島県水産試験場　相馬支場
栽培漁業部

1 部門名

水産業－栽培漁業－種苗放流

2 担当者

神山享一・和田敏裕

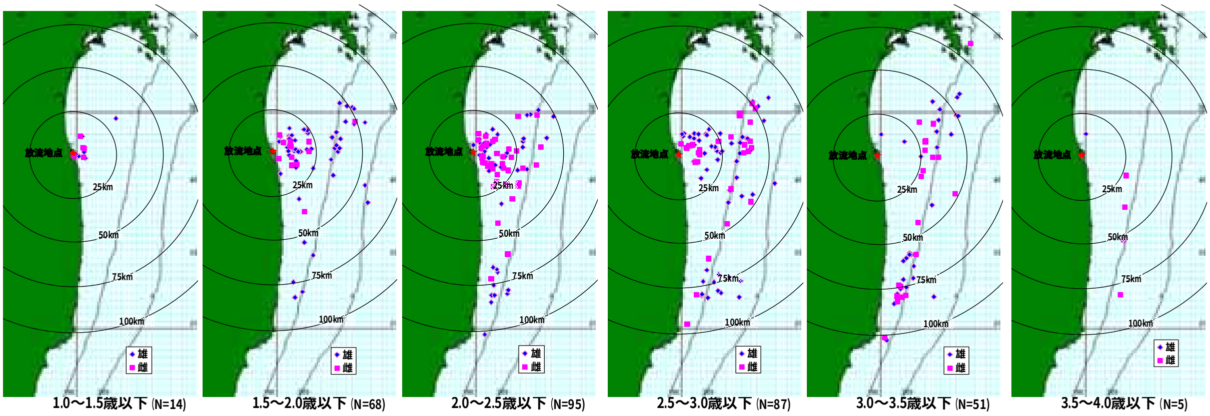
3 要旨

ホシガレイ人工種苗の放流後の成長に伴う移動分散を明らかにするため、平成13年級～平成19年級放流魚について、魚体を購入し、精密測定を行った際に聴き取りした漁獲位置を半年単位で年齢毎・雌雄別に整理した。ホシガレイは満1歳以降に漁獲されるようになり、満4歳までに90%以上が漁獲されることから、1歳以上～4歳以下について整理した。

(1) 松川浦放流群については、1.0～1.5歳以下の漁獲位置は松川浦前面海域のごく浅い海域が中心であったが、次の6ヶ月にあたる1.5～2.0歳以下になると漁獲される範囲が急激に拡大し、深浅方向では水深120m付近まで、南北方向では放流地点から50km以上離れた仙台湾や、100km近く離れたいわき市北部沖でも漁獲されるようになる（図1）。

(2) 雌雄による移動分散の特徴は、雄が1.5～2.0歳以下でも水深100m以深で漁獲されるようになるのに対して、雌では2.5～3.0歳以下で100m以深での漁獲されるようなる。これは成熟に伴う産卵場への移動によるもので、成熟年齢が雄が2歳であるのに対して、雌が3歳であるためと思われた。

(3) いわき放流群については、データ数が少ないものの、2.0歳以降では深浅方向で水深100m以深まで、南北方向では100km以上離れた相馬沖～仙台湾でも漁獲されており、松川浦放流群と同様に成長に伴って広く移動分散する状況が確認された。



1.0～1.5歳以下 (N=14)　1.5～2.0歳以下 (N=68)　2.0～2.5歳以下 (N=95)　2.5～3.0歳以下 (N=87)　3.0～3.5歳以下 (N=51)　3.5～4.0歳以下 (N=5)

図1　松川浦放流群の年齢毎の漁獲位置（平成13～19年級群）

4 主な参考文献・資料

(1) ホシガレイに関する研究-Ⅰ．福島水試研報．8．5－16（1999）．

(2) ホシガレイに関する研究-Ⅱ．　福島水試研報．14．69－90（2007）．